

## 繊維学会 第204回被服科学研究委員会開催のお知らせ

委員長 平井郁子

第204回被服科学研究会は、株式会社クラレ 繊維カンパニー 繊維資材事業部 生産・加工管理部 岩崎嘉宏氏をお招きして『ビニロンの製造技術と用途展開について』というテーマで講演会を開催いたしますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。会員以外の方にも積極的に参加の呼びかけをお願いいたします。会員、学生は参加費無料とさせていただきます。また、コロナ禍によりZoomでの講演ということもあり、多くの方のご参加をいただきたいということで非会員の方も参加費無料とさせていただきます。

尚、同業他社の方のご参加は、ご遠慮させていただきます。

### 記

日時： 2023年1月28日（土）14：00～15：30

開催方法： オンライン（Zoom）

講演： 『ビニロンの製造技術と用途展開について』

（株）クラレ 繊維カンパニー 繊維資材事業部 生産・加工管理部

岩崎 嘉宏氏

概要： ビニロンは国内初の合成繊維として、1950年に現(株)クラレ、ユニチカ(株)により工業生産が開始されました。当初は学生服や作業服などに広く用いられましたが、衣料用としては他の合成繊維に比べ耐熱水性や染色性が劣ることから、一部の特殊衣料用途以外は他の合繊に取って代わられました。その後、原料であるポリビニルアルコール（PVA）の品質改善と紡糸技術の向上により高強度化が実現された結果、セメント補強材、ゴム補強材、特種紙の原料など産業資材分野への道が切り開かれ、2020年には操業70周年を迎えています。本講演では、最近の取組事例にも触れつつ、ビニロンの製造技術と用途展開について紹介します。

申込： 講演会へ参加ご希望の方は2023年1月18日（水）までに下記メールに申し込みをお願いいたします。講演会のZoomのURLを1月25日（水）までに、送信いただいたメール宛にお送りいたします。

申込&連絡先： 大妻女子大学 平井郁子  
102-8357 東京都千代田区三番町12  
e-mail : [i-hirai@otsuma.ac.jp](mailto:i-hirai@otsuma.ac.jp)